

令和 8 年度 本校の部活動方針

松山市立垣生中学校

1 目的

本校の教育目標の具現化のため、異年齢集団の活動を通して、スポーツや文化活動に親しみ、生徒の心身の健全な成長や自主性等を高めることを目的とする。

2 指導のポイント

- (1) 活動方針・計画の明示
- (2) 連帯意識の向上
- (3) 個に応じた指導とチーム指導の確率
- (4) 学級担任・学校生活との連携
- (5) 感謝の気持ち、豊かな人間性の育成

3 設置する部活動と主な大会等

- (1) 運動部（中体連主催の総体・新人大会は除く）

軟式野球	選抜大会（2・7月）、なもしカップ（5月）、市冬季トーナメント（11月～1月）
サッカー	EP リーグ（年間）
ソフトテニス	松山・中予地区春季大会（5月）、中予学年別大会（8月）、ライオンズカップ市大会（8月）、松山・中予地区秋季団体対抗（9月）、中予地区学校対抗（10月）、松山・中予地区秋季個人（11月）、市インドア大会（12月）、インドア大会（12月）、済美カップ（1月）、市長旗争奪大会（3月）
バスケットボール	Jr.ウィンターカップ選手権大会（10月）、冬季リーグ（12月・1月）、春季大会（3月）
バレーボール	県選手権大会兼中予地区予選大会（5月）、ゆとりカップ（12月）、新人大会 中予地区予選大会（1月）
剣道	光宗杯（12月）チャレンジカップ錬成大会（1月）、愛媛県少年剣道選手権大会（1月）

(2) 文化部

吹奏楽	県コンクール（8月）、アンサンブルコンテスト中予地区大会（12月）
美術	随時コンクールの応募

4 活動時間等

(1) 活動時間

平日	2 時間程度
休日	3 時間程度

(2) 下校時間（通常 6 校時の場合）

3 月～秋分の日	18：00
～新人大会	17：30
～1 月	17：15
2 月	17：30
短縮校時	2 時間程度
再登校の活動部もある	

(3) 休養日

ア 登校日

① 1 週間内で 2 日以上を休養日とする。

大会や練習試合等で休養日に活動した場合は、他の日を休養日として振り返る。

② 期末・学年末テスト 7 日前から原則として活動を停止する。

③ 顧問不在時、職員会、定時退勤日等の時には活動しない。

一斉の部活動休養日は設けない。

イ 長期休業中

① 上記①に準ずる。

② 学校閉庁日は活動しない。

(4) 延長練習

① 総体、新人大会、各連盟主催のコンクールの出場に際して、管理職と相談の上、保護者から同意があれば、開催日 1 か月前より行うことができる。

保護者の送迎が必要となる場合がある。

② 協会などが主催する大会については、延長練習を実施する上限を年間 2 回までとする。

③ 延長練習の終了時刻は通常の部活動終了から 1 時間以内とし 2 時間（休日は 3 時間）を超えない。

5 備考

(1) 現在、軟式野球部が休日の活動を地域クラブで行っています。また、吹奏楽部も今年度から休日の活動を地域クラブで行う予定です。

(2) 女子バスケットボール部は今年度から松山西中学校での拠点校部活動で行う予定です。

(3) 部員不足の部活動が休部や廃部、他校との合同チームになる場合があります。